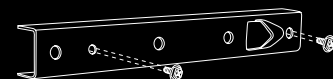


## 小さなネジ穴ひとつで、 CO<sub>2</sub>は削減できる。

1本のネジに対して、2つのネジ穴をつくる。その理由は、片方のネジ穴が摩耗してしまっても、廃棄せずにリユースするため。再使用を前提としたものづくりにこだわる、富士ゼロックスの隠れた工夫です。長寿命化を図ることで、部品を交換する回数は格段に減る。リユース率は拡大し、新しく投入する資源の量も大幅に抑制できるようになりました。部品リユースを中心とした独自の資源循環システムによるCO<sub>2</sub>削減量は、2000年度から2006年度までの国内累計で、124,800t-CO<sub>2</sub>を達成。私たちの環境活動は、工夫も成果も目では見えにくい。しかしそこには、目を見張る事実があります。



あらゆる部品に、  
環境哲学を。  
富士ゼロックス